

2月の予定 (発行日当日現在の予定)

日	曜日	2月行事
1	月	
2	火	全校朝会 バイキング給食
3	水	
4	木	
5	金	専門委員会
6	土	1・2年生授業参観、懇談会
7	日	
8	月	給食開始
9	火	
10	水	3年期末試験
11	木	建国記念の日 緊急連絡サイト
12	金	3年期末試験
13	土	公民館まつり 美術部展示～14日
14	日	公民館まつり 吹奏楽部演奏
15	月	
16	火	
17	水	学校応援団下校指導 17:00
18	木	学習会 テスト前部活動休止
19	金	3年生出願 テスト前学習会 2年生進路説明会(5・6校時) PTA交通指導
20	土	
21	日	
22	月	1・2年生期末テスト
23	火	1・2年生期末テスト
24	水	1・2年生期末テスト 公立高校志願先変更期間
25	木	公立高校志願先変更期間
26	金	
27	土	
28	日	ふかやシティーハーフマラソン
29	月	

夢のかなえ方!

「夢」「将来への希望」という言葉は、50代の私の心さえもワクワクさせてくれる。夢のかなえさせ方、こんな言葉が浮かんできた。

平成28年大相撲初場所千秋楽、大関琴奨菊関が日本出身の力士としては10年ぶりに優勝した。“なぜ急に強くなったか?”翌朝、朝刊各紙はその解明に紙面を大きく割いていた。5度にわたる大関陥落の危機、力士生命を左右する大きなけがに見舞われながらも克服、今場所の大活躍は地獄を見たアスリートならではの居直りに似たすごみがあった。私生活でも結婚し、すばらしき伴侶をえたことは勝負にかけける気力を高める上で大きく貢献した。「けがは稽古で治す」という先代師匠の教え・そして相撲稽古に加え、更なる筋力アップのためにプロのトレーニングコーチに教えを請うた。今、アイススケートの羽生結弦選手やプロテニス錦織圭選手、古くはプロ野球 MLB 所属のイチロー選手は、技術面でのコーチだけでなく、食事づくりや心の強化(心理学)、激しい動きに耐えけがをしない体をつくるための専属スタッフを自ら雇っている。ただがむしゃらさだけで結果がついてくるほどプロの世界は甘くないのである。そのプロスポーツ界で能力や才能が認められたもの達だけが、他の選手との熾烈な競争に身を置きながら、時には重なる敗北という意図しない結果に苛まれながら、気力を振り絞ってたゆまぬ努力と科学的なトレーニングを積み重ねてこそつかめる栄光である。琴奨菊関のあの人なつこい笑顔の裏にある闘志と血と汗と涙の積み重ねが今結実したのである。

本校の目指す生徒像は「志高く 実現に向かって粘り強く 取り組む生徒」である。夢とは簡単に実現しないからこそ努力する価値があり、更なる高みである「志」は粘り強く努力したものがそこに実現可能なものである。

藤中生よ大志を抱け!



2年 働くことの大切さ学ぶ!

2年生は1月20日(水)～22日(金)までの3日間、深谷市内の30事業所様に御世話になり『職場体験学習』を実施することができました。1日目は雪が舞う寒い日でしたが、普段学校ではできない「実際に仕事をする」という貴重な体験をすることができました。大変お忙しい中にもかかわらず、中学生の受け入れと共に、御指導いただいた事業所様に深く感謝いたします。生徒達は、仕事をするものの大切さや厳しさ、難しさ、そして喜びと共に、あいさつや機敏な行動の大切さを身を持って学んでいました。

体験を終えた2年生代表の感想を掲載します。

【2-1 棚沢 麻衣さん】

今回は、美容室のカーズカーサへ行って、お仕事の大変さや楽しさを身を持って感じる事ができました。初日は知らないことだらけで一から教えてもらいました。言われたことをこなす1日でした。2日目からは自分から仕事を見つけて動くことの大切さが分かりました。美容師さんたちは1日中立ち仕事で疲れているはずなのに、お客様と接する時には常に笑顔で動く姿はかっこよかったです。……中略……毎日お父さんが朝早くから夜遅くまで仕事をしていています。このチャレンジを経験するまでは、働いてお金を稼ぐことの大変さを知らなかったけれど、自分で働いてみてとても良く分かりました。多くの方々と関わり、自分の長所を生かし、人を笑顔にできる仕事につきたいです。



【2-2 計良 晏澄さん】

私は、社会福祉施設「ふじさわ苑」に職場体験へ行きました。入所者の方と常に同じ目線の高さで笑顔をお話させてもらいました。入所者の方々はいつもにこにこ笑っている方が多くすごく明るく接してくれたので、私の緊張感や不安も少しずつ無くなり楽しく過ごすことができました。お年寄りの方が昔の話を聞かせてくれ、そこから学ぶこともたくさんありました。私たちが入所者の方へしたことによって、笑顔になってくれたことが何よりもうれしくて、この体験学習を頑張り通すことができました。お名前や顔を覚えてやっとなれてきたのに3日目にはお別れで、すごく淋しい気持ちになりました。来年のお花見会や早朝散歩などに積極的に参加していきたいです。……中略……気付いた時に自ら行動する行動力や、その場その場の状況を判断する対応力など3日間で少し成長できたと思います。一日一日を大切に生きていきたいです。

【2-3 古賀 公紀さん】

体験学習を終えて、僕は今までよりも積極性が増し人間的にも成長できたと思っています。普段学校でやっている清掃も、盲老人ホームだと目の見えな人が触る手すりまで重点的にきれいにしていました。(手すりに点字などで注意書きが記してある)また相手を不快にさせない言葉がけや行動に気を遣うことも学びました。普段より大変だったけれど私のコミュニケーション力を伸ばす良い機会になりました。3日間を終えて今はとても充実した気持ちです。

大人になったらこの機会に学んだことを少しでも生かせるように、普段から心がけていきたいです。そして体験を終えて思うのは、「大人はすごいなあ」ということ。自分の親はこんな大変なことを毎日家族のために頑張ってくれているのかが分かり、感謝の気持ちで一杯になりました。



1年 絆(きずな)を深めたスキー教室!

1年生は1月14・15日の1泊2日で群馬県嬭恋高原でスキー教室を実施してきました。この時は12月からの暖冬で、スキー場始まって以来の雪不足でありリフトは2機のみ運行しているだけ。ゲレンデは人口降雪機による雪だけで、アイスバーン(氷の状態)でした。そんな厳しいコンディションの中1年生は頑張り大きな成果をあげました。スキー教室を終えての感想を掲載します。



1-1 石川 あいさん

行く前には不安だけでした。今振り返ると、スキーが上達したこと、スローガンが達成でき、とても楽しいスキー教室になりました。各々が準備してきたことが成功につながり、今回学んだ事を今後の生活に生かしたいです。

1-1 大屋 柚乃さん

みんなと協力することの大切さを学び、5分前行動を意識して行動することができました。しかし「あいさつ」があまり良くできませんでした。このできたこととできなかったことを意識しながら今後の生活を送りたいです。とても楽しかったです。

1-2 武井 禅さん

2度目のスキーでした。最初はうまくいかなかったけれど、インストラクターさんのおかげで上達できました。楽しかったです。寒いはずの山から吹いてくる風も、滑っている時は快く感じました。

1-2 飯塚 梨央さん

全くの初心者だった私も2日目には滑れるようになりました。とても嬉しかったです。レク集会ではクラスの絆が深まりとても良かったと思います。このスキー教室が、クラスや学年に「笑顔と絆(きずな)」を積もらせてくれました。

1-2 鈴木 美羽さん

初めてのスキーでした。不安があり、始まって一日目は難しかったです。班の仲間やインストラクターさんのおかげできれいなフォームで滑れました。この教室で、スキーの技術と協力の大切さを学びました。

1-3 阿部 拓馬さん

人生初のスキーに「挑戦」の気持ちで参加しました。少しずつ成長でき、スキーも滑れるようになりました。5分前行動ができました。心と体が成長できた2日間でした。

1-3 柴田 優利彩さん

一人一人が声を掛け合っってスキー教室ができたと思います。1日目はみんな反省点が見られたけれど、2日目にはその反省を生かし、みんなが一つになって助け合えました。

1-3 澤村 美祐さん

たくさんのお話を学びました。その一番は「集団行動の大切さ」です。スキーの時も、ホテルで過ごす時も常に集団を意識して時計やしおりを見て行動することができました。

藤沢中だより

第12号
1月29日(金)



2月6日(土)授業参観を行います!